

北見方面本部長からの メッセージ



▲H30.9.25 秋の全国交通安全運動に伴う「交通安全ぴかっ隊」任命書及び指定書交付式
ときわ南老人クラブの皆さんと撮影

先月21日から10日間、実施された「秋の全国交通安全運動」では、関係機関、団体をはじめ住民の皆様には、交通安全運動に御協力をいただきましたことにお礼を申し上げます。

これからの時期は日没時間が一層早まり、歩行者や自転車が被害となる交通事故が多発する傾向にあります。中でも高齢歩行者が道路横断中、被害に遭う交通事故の発生が懸念されます。夕暮れから夜間に外出される際は、自分の存在をドライバーの方に気付いてもらうため、明るい服装や夜光反射材を身に付けていただき、事故に遭わないよう十分注意するとともに、御家族の方への声掛けもお願いします。

全国地域安全運動の実施 ～みんなで築こう、安全で安心な大地～

10月11日（木）から10月20日（土）までの間、安心して暮らせる地域社会の実現のため、「全国地域安全運動」が実施されます。

北見方面管内の治安情勢につきましては、昨年の刑法犯認知件数が統計が残っている昭和32年以降最も少ない908件となり、本年も8月末現在で585件と、減少傾向を維持しているところではありますが。しかしながら依然として、自転車の無施錠による盗難被害が多いほか、子供や女性を対象とする犯罪や、その前兆と認められる子供に対する声掛け等が発生しています。さらに、架空請求詐欺の前兆となる官公署を装った不審なハガキが届いたとの相談も多数寄せられています。

警察では

「みんなで築こう、安全で安心な大地」

をスローガンに

- 子供と女性の犯罪被害防止
- 特殊詐欺の被害防止

を重点として、自治体、防犯協会や防犯ボランティア等の皆さんと連携し、地域ぐるみで犯罪等の防止に取り組む活動を運動期間中に強化します。

また、北海道警察学生ボランティア「Jumpers」や、10月から活動を開始する「オホーツク高校生安全安心ボランティア」等とともに街頭啓発、防犯診断等の地域安全活動を実施していきます。

犯罪のない地域社会を実現させるためには、皆様方の協力が欠かせません。

防犯ボランティア活動に積極的に参加するなど、引き続き御支援、御協力のほど、よろしくお願いします。

平成30年10月1日
北海道警察北見方面本部長
安部 雅弘